



## ため池ハザードマップ

観音寺市では、市内の防災重点農業用ため池(124か所)について、地震により決壊した場合を想定し浸水想定区域図を作成しました。その中でも特に下流への被害が大きいと想定されるため池(39か所)についてため池ハザードマップを作成し、氾濫水の浸水範囲・到達時間などの情報や避難方法等、災害時の自主的な避難に役立てていただくことを目的とし公表しております。



- 実際にため池の堤防が決壊し、氾濫水の影響がおよぶ範囲は、ため池ハザードマップと異なる可能性があります。
- ため池ハザードマップに示された浸水想定区域に居住している方は、ため池が氾濫する危険性があることを日頃から想定しておいてください。
- 浸水想定区域の近くにお住まいの方も、安全な場所をため池ハザードマップで確認しておいてください。
- 防災訓練に活用してください。

ため池ハザードマップの詳細は観音寺市ホームページで ▶▶▶▶



※紙媒体のため池ハザードマップについては経済部農林水産課土地改良係(0875-23-3932)までお問合せください。

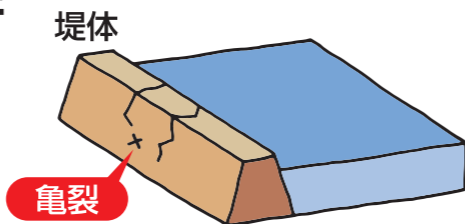
### マップ作成の 想定条件

- ① 地震によりため池が決壊したという状況です。
- ② ため池決壊時の貯水位は満水位です。
- ③ 地面の状況は、降雨がなく平常時の状態です。
- ④ 河川の状況は、平常時の流量が流れている状態です。

## ため池決壊の起こり方とその被害

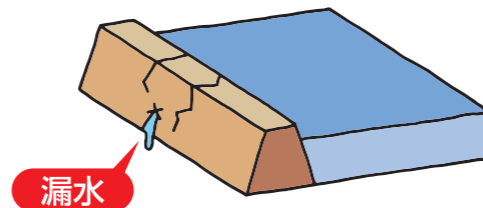
### 1 地震で堤防が破損する

- 地震同様に、大雨の際にも堤防が破損するおそれがあります。



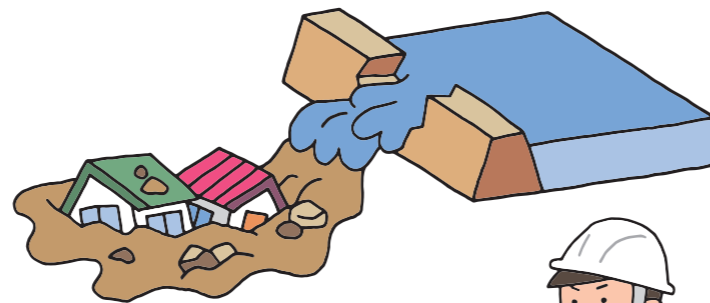
### 2 破損した堤防が、貯水に耐え切れず「決壊」

- 亀裂が拡大して大規模な漏水が始まり堤防が決壊します。



### 3 ため池決壊による被害

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 建物や車は押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。



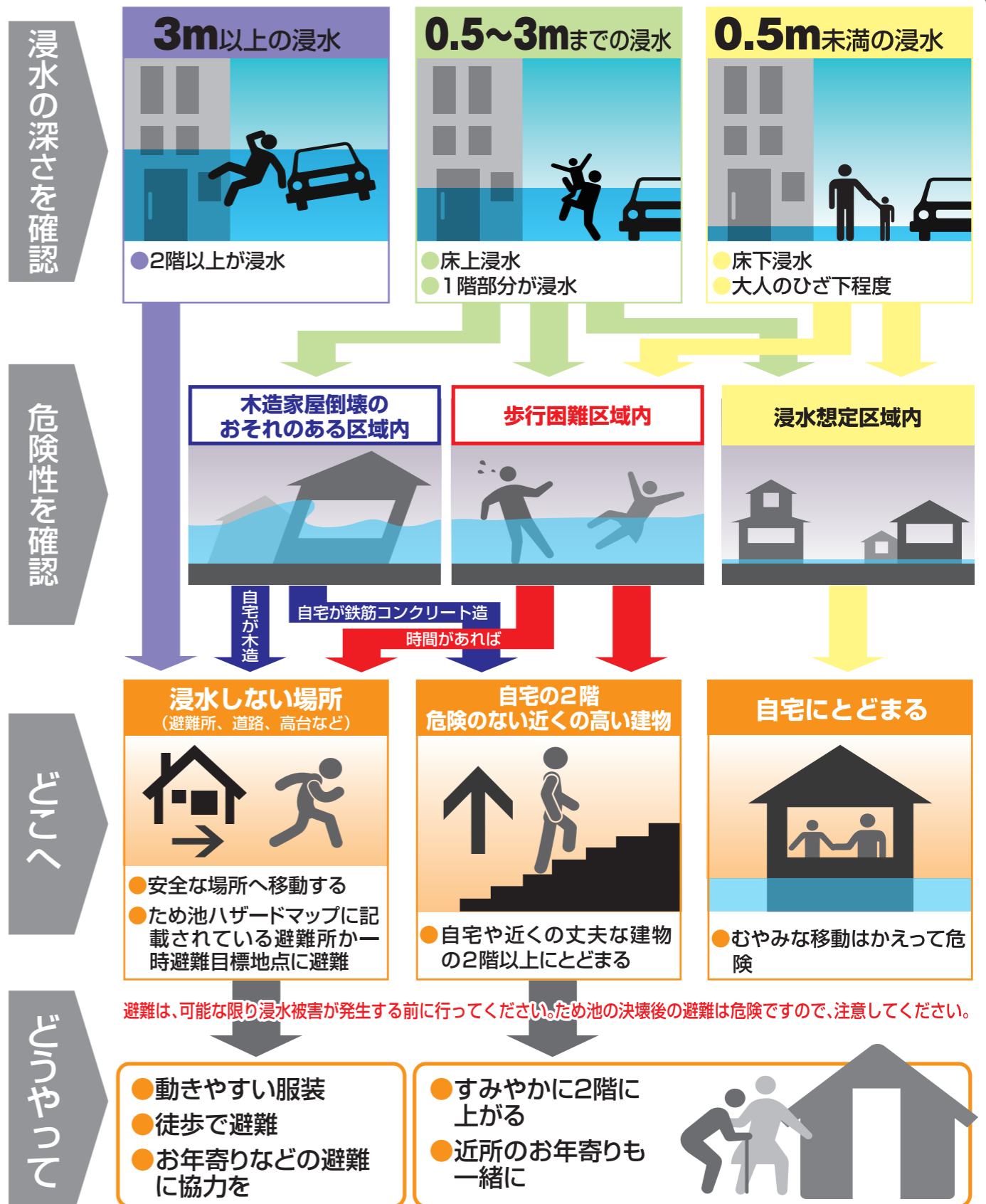
- 堤防に亀裂がみられる。
- 張りブロックが壊れている。
- 堤防から漏水がみられる。

ため池にこんな現象がみられた場合は、決壊のおそれがあります。すぐ避難しましょう。



## 浸水の状況に応じた避難をしよう 命を守るための基本行動

浸水の状況によって、避難方法は異なります。状況に応じて避難することが重要です。ため池ハザードマップを確認し、いざというときにどのように行動するか、家族や地域で確認しましょう。



地震発生の数日後までは警戒が必要です!